

Good Morning



人と環境に優しい再生木質ボードと水性塗料を使用した
ベッド テレス01F WOOD ナチュラル

株主・投資家の皆様へ

証券コード:7840

第22期に関するご報告

2024年4月1日～2025年3月31日



フランスベッドホールディングス株式会社

株主の皆様へ

株主の皆様には、平素より格別のご支援を賜わり、厚く御礼申し上げます。
ここに第22期のグッドモーニング通信をお届けいたしますので、
ご高覧賜わりますようお願い申し上げます。

代表取締役会長兼社長

池田 茂



2025年3月期の経営成績は、売上高60,561百万円(前年同期比2.3%増)、経常利益4,686百万円(前年同期比0.6%増)と増収増益となりました。

- メディカルサービス事業：売上高：40,509百万円(前年同期比4.2%増) 経常利益：3,592百万円(前年同期比1.8%増)
- インテリア健康事業： 売上高：19,481百万円(前年同期比1.3%減) 経常利益：1,067百万円(前年同期比4.7%減)

メディカルサービス事業では、後期高齢者人口が増加する中で在宅介護需要に応えるべく、軽度者へのベッド貸出を増加させるとともに、継続的なレンタル契約拡大に向けた営業員や配送車両の増強を行いました。また、後継者不足などの事業承継問題から、福祉用具貸与事業者からの顧客譲受を強化するなど、レンタル契約の獲得に注力しました。

商品展開においては、福祉用具貸与事業者向けの一人で納品と組み立てが可能な在宅介護ベッド「RaKuDa(らくだ)」の拡販を継続しました。また、リバーシブル設計で寝心地の調整が可能な上、衛生面に優れた介護用マットレス「ツインウェーブTW-80」の発売及びレンタルを開始しました。

病院・施設向けでは、看護・介護現場の労力軽減や省人化に係るIoT関連機器である「見守りセンサーM-2搭載ベッド」や、心拍・呼吸を検知し眠りを解析するセンサー「M-Sleep Bio」などの販売に注力するとともに、高齢者施設向けに家具・家電のB to Bレンタル事業を拡大すべく、販促活動を継続しました。

インテリア健康事業では、自社ショールームを中心に電動ベッドシリーズや基幹商品である「LT(ライフトリートメント)マットレス」の上位モデル「LTレガシー」などの高機能、高価格帯商品の販売に注力するとともに、当社グループ商品を展示する場を増やすべく、「フランスベッドギャラリー 船橋」及び「さいたまショールーム」を7月に開設しました。さらに、地方の高齢化率上昇等の背景を踏まえ、地域密着型の新しい展示場として、「フランスベッド長野電動ベッド館」を11月に開設しました。

また、リビング商品の売上拡大を目指すべく、韓国を代表するソファメーカー「JAKOMO(ジャコモ)」をメインブランドとした初のソファ専門ショールームを5月に東京都港区に開設するとともに、当社グループの国内10箇所の展示場内にインショップソファスタジオ「JAKOMO Studio」を開設しました。

ホテル向け販売においては、訪日外国人旅行者数が過去最高を記録する中、ホテルの設備投資意欲の高まりを背景に販売は好調に推移しました。

1983年以来、福祉用具貸与事業で培ってきた全国規模の「レンタルサービス」インフラを活かし、介護保険以外の一般レンタルを全事業で展開することにより、安定的な成長を目指します。

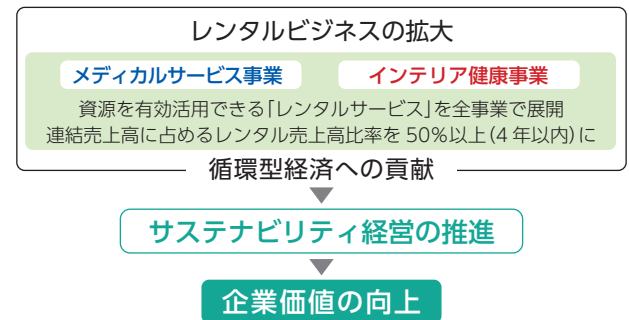
■サステナビリティ経営の推進

日本で初めて療養ベッドのレンタルサービスを当社グループが1983年にスタートして以来、2000年には介護保険制度も始まり、福祉用具貸与事業は当社の主力として成長してきました。しかし、3年ごとに行われる介護保険の改正にはリスクも伴います。この対策として、介護保険以外の一般レンタルを全事業で展開し、**レンタルビジネスの拡大を図ります**。これは中期経営計画で掲げた通り、環境配慮や社会課題解決に取り組むと同時に、持続的かつ安定して成長する、当社ならではのサステナビリティ経営の推進となります。

すでに首都圏で展開している**サービス付き高齢者施設向け**の「家具・家電レンタル」サービスは一定の成果が上がってきているので、2025年1月から福岡と佐賀でもサービスを開始しました。**病院・高齢者施設向け**としては、一般の介護ベッドでは対応できない症状に対して、その症状や介護度に応じた高機能ベッドやエアマットレスなどを提供できる、ニーズ対応型のレンタルサービスをご提案しています。**ホテル・旅館など宿泊施設向け**は、繁忙期のエキストラベッドや、マッサージ師不足に対応する全身指圧マッサージ器など、客室単価を上げるための付加価値商品としてレンタル利用いただくサービスです。また、訪日外国人旅行者数が急増するなか、**国内外の旅行客向け**として、車いすを短期レンタルするサービスを試験的に開始しました。さらに**オンライン**でも、介護用品のレンタル専門サイト「介護レンタル.com」を運営していますが、電動リクライニングベッドやエアー

マッサージ器など一般商品のレンタルを提供する「フラットレンタル」を2025年2月に開設しました。

これらレンタルビジネスの拡大は、保有するレンタル資産をはじめ、営業拠点やサービスセンター、流通・配送など「レンタルサービス」を支えるインフラを、40年以上にわたり整備拡張してきた当社グループの強みを活かした成長戦略です。



■企業価値の向上

当社グループが中長期的な企業価値の向上を図る上で、サステナビリティ経営の推進は必須です。そのため、全社を挙げてレンタルビジネスの拡大に取り組むことで、レンタル売上高の構成比率を増やし、製品の繰り返し利用や再生など、限りある資源を有効活用する循環型経済への貢献を目指します。

さらに、国内で培ってきた福祉用具のレンタル管理システムをはじめ、電動ベッドや健康機器の製造ノウハウを活かし、高齢化が進むアジアを中心に海外事業へも積極的に進出してまいります。

グループ戦略 中期経営計画 (2025年3月期～2027年3月期) の進捗状況

■ メディカルサービス事業

高齢者を対象としたレンタルビジネスに経営資源を重点投入

主な施策

(1) 福祉用具貸与を支えるインフラ整備への注力

● 商品ラインナップの強化

一人での納品や組立を可能とし、業務の効率化に貢献する在宅介護ベッド[RaKuDa(らくだ)]



● 配送の効率化

AIによる配送ルートの適正化により、効率的な納品を推進



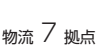
● レンタルサービスを支えるインフラ (基盤)

開発・製造

営業拠点

サービスセンター

物流・配送



(2) M&Aおよび顧客譲受の強化

● 顧客譲受に伴い、レンタル顧客数約1,500件を引継ぎレンタル売上の増加に寄与

(3) 介護ロボット導入支援事業案件の獲得

● 病院・施設向けに労力軽減や省人化につながる介護ロボットを訴求

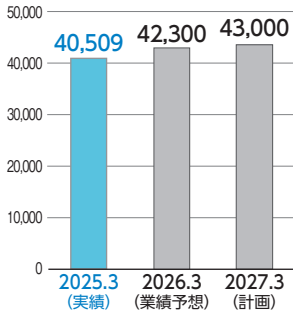
療養者の状態と安全を見守り、介助負担を軽減する、ベッド内蔵「見守りケアシステムM-2」



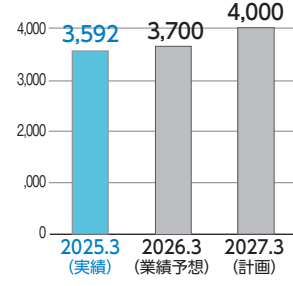
自動寝返り機能で体位変換を支援し、看護・介助負担を軽減する「自動寝返り支援ベッド」



● 売上高 (百万円)



● 経常利益 (百万円)



■ インテリア健康事業

高付加価値商品の開発・品質にこだわり、継続して利益を創出

主な施策

(1) 自社展示場を拡充

- ・ショールーム 19 カ所
- ・PR スタジオ 10 カ所
- ・FB ギャラリー 34 カ所

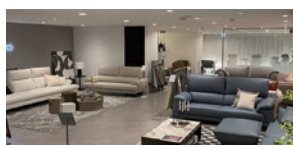
● 電動リクライニングベッドを中心に展示

電動リクライニングベッドの売上が好調に推移しているため、デザイン性と機能性を兼ね揃えた多彩なラインナップを展開



(2) ソファの拡大

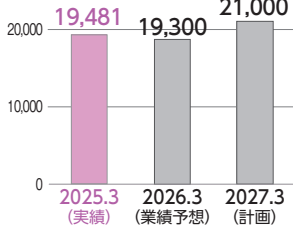
- 韓国No.1ソファブランド「JAKOMO (ジャコモ)」を現在10ヶ所で展開
- 世界中から厳選したソファ&チェアを展示



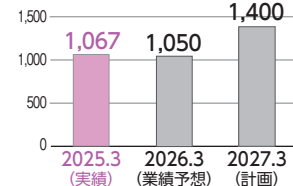
(3) 環境に配慮したベッドなどホテル向け商品のラインナップを拡充

● インバウンド需要により、価格訴求から付加価値訴求にシフト

● 売上高 (百万円)

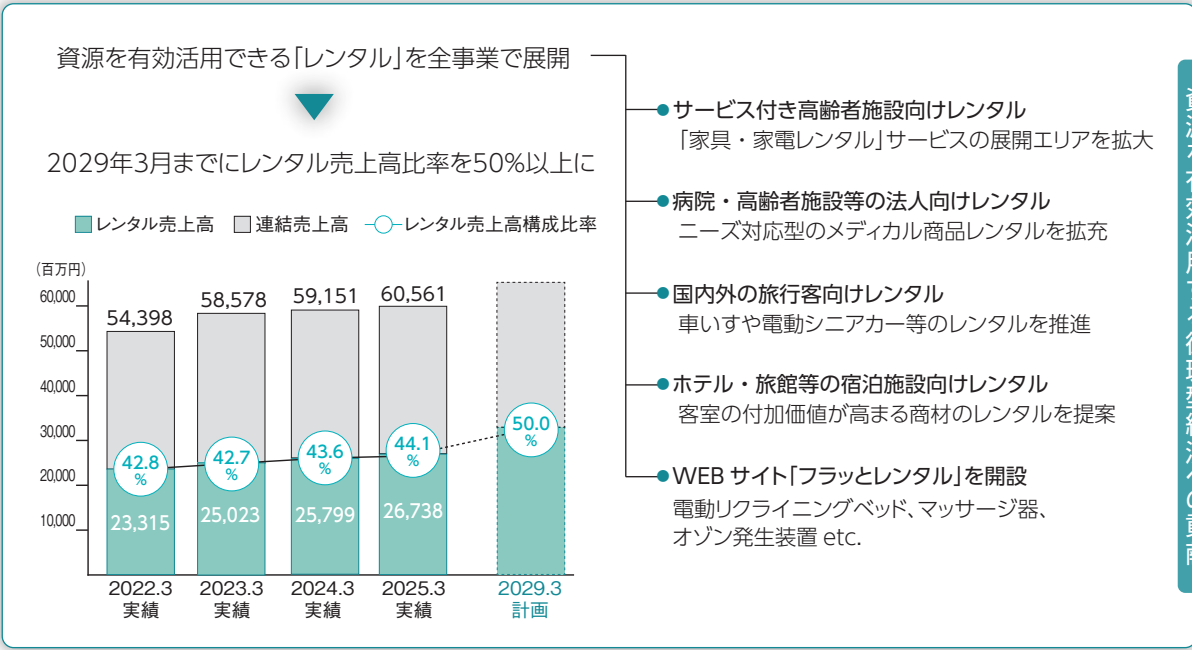


● 経常利益 (百万円)



■ 介護保険対象レンタル以外のレンタル売上を拡大

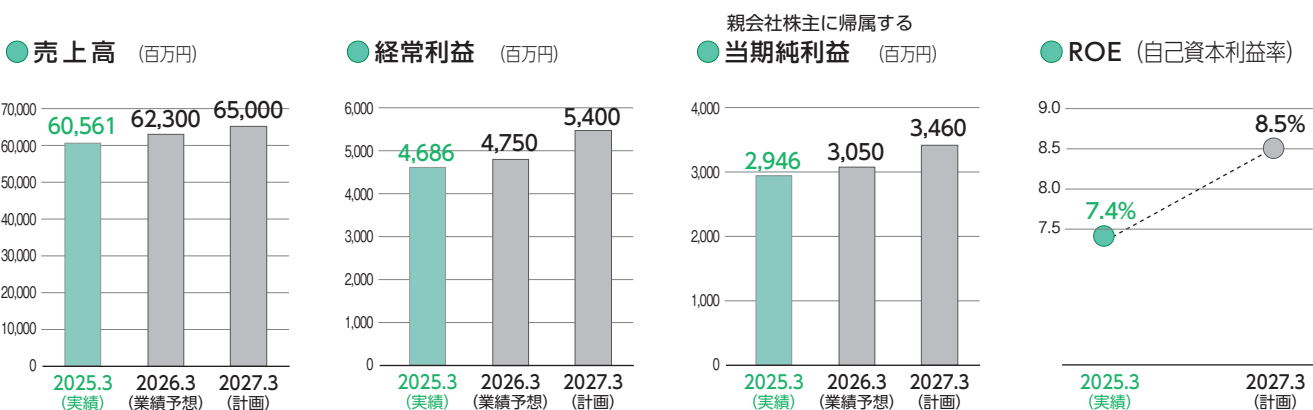
課題：介護保険対象レンタルへの依存 → 制度改正リスク → 介護保険以外の一般レンタルサービスを拡充



資源を有効活用する循環型経済への貢献

持続可能な社会の実現に向けたサステナビリティ経営を推進

■ 数値目標 (連結損益)



「2025年 いびきに関する実態調査」を実施しました。



健康と快適な睡眠について長年研究を続けるフランスベッド(株)では、これまでに3回(2017年・2020年・2022年)「いびきに関する実態調査」を実施してきました。今回、新たに2025年の調査結果と合わせてご報告します。

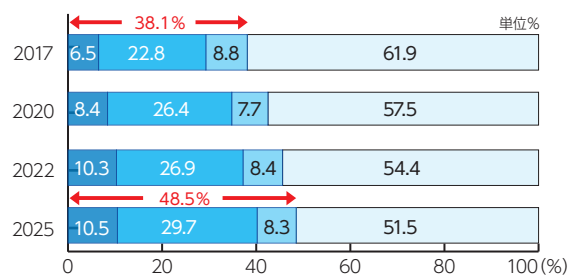
■調査概要 調査期間:2025年2月7日～14日 調査対象者:全国20～60代までの男女1,000人 調査方法:インターネット(株式会社 Insight Tech が行ったアンケート調査より集計)

Q. 自身のいびきに悩んでいますか? (n=1000)

■いびきの悩み、長期的に増加傾向

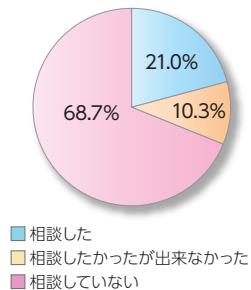
少しでもいびきに悩んだ経験のある人は、2017年の38.1%から2025年には48.5%まで増加。

■非常に悩んでいる ■少し悩んでいる ■過去に悩んでいたことがある □悩んではない



Q. いびきについて相談したことは? (n=485)

■相談していない人が約80%

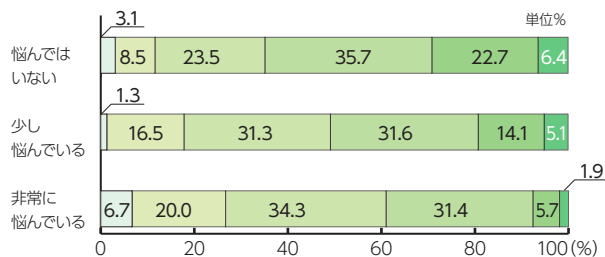


この調査結果から、いびきに関する適切な情報提供や、医療機関の受診を促進する取り組みが、睡眠トラブルへの解決策として重要であると考えられます。

■自身のいびきに悩む人ほど、平均睡眠時間が短い傾向にあることも明らかに

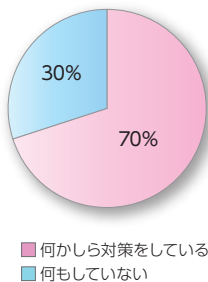
いびきの悩みの有無 × 平均睡眠時間 (n=917)

■4時間未満 ■4時間以上5時間未満 ■5時間以上6時間未満 ■6時間以上7時間未満 ■7時間以上8時間未満 ■8時間以上



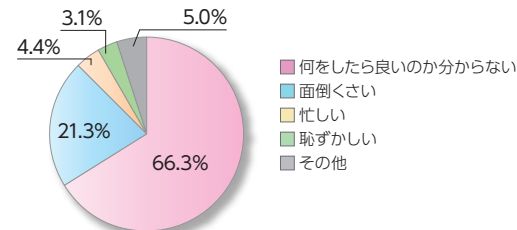
Q. いびき対策をしていますか? (n=485)

■何もしていない(30%)



Q. いびき対策を何もしていない理由は? (n=160)

■「何をしたら良いのか分からない(66.3%)」



人間工学に基づき研究開発した快眠枕シリーズ

■くつろぎのごろ寝ピロークッション「スノーレスピローミニ」

今期の株主優待品 ゴールドコース プラチナコース

※詳しくは株主優待制度ご利用案内をご覧ください。



どんな場所でも
リラックス空間に。



スノーレスピローミニ

【サイズ】本体:幅42×奥行75×高さ27cm
アームクッション付きの場合は、幅が54cm
【素材】表側地:ポリエステル95%、ポリウレタン5%
裏側地:ポリエステル100%
詰物:ウレタンフォーム
(ヘッドクッション上部:低反発ウレタンフォーム)

■様々な寝姿勢をリラックスに導く「ウミガメピロー」

今期の株主優待品 プラチナコース

※株主優待は2個セット

生地を除菌機能糸を使用
表面生地に、除菌機能糸を使用した「キュリエス・エージー™」を採用することで、除菌(抗菌性能が高いこと)機能を発揮します。



- ①ネックフィット 頸椎のサポートを高める緩やかな傾斜がポイント
- ②アームフィットカーブ うつぶせ、横向き寝の時に腕の位置がぴったりに収まるカーブシルエット
- ③ヘッドフィット 仰向けの時に後頭部をやさしくサポート
- ④サイドフィット 横向き寝の時に腕を置きやすいシルエット
- ⑤高さ調整シート ネックフィット側の高さを 2.5cm 反対側を 1cm 調整することが可能
・高さ調整シートには傾斜が付いています。・裏面のファスナーから取り出せます。

うつぶせ、横向き、仰向け。
どんなポーズもサポート。



ウミガメピロー

【サイズ】本体:幅56×奥行41×高さ12.5cm
高さ調整シート:幅55.5×奥行37×高さ2.5cm
【素材】本体:ウレタンフォーム(茶カテキン入り)
側地:ポリエステル100%
カバー:ポリエステル70%、綿27%、
アクリル3%(アグリーザ®糸使用:除菌機能)

新商品

環境と人にやさしい＊エココンフォートベッド「TELLES(テレス)」

ベッドフレームには、CO2削減につながる再生木質ボード「PALM LOOP®ボード」と、国の安全基準をクリアした水性塗料を使用しており、環境にも人にもやさしいベッドです。

＊「エココンフォート」とはフランスベッドのモノづくりにおける新しい考え方で、開発する製品において使用後のリサイクルを考慮するとともに、使用する素材にサステナブル素材を使用したものです。



テレス 01FWOOD: ワイドダブルサイズ
ナチュラル/ハイレグ
(マットレスは別売)



テレス 02CWOOD: シングルサイズ×2
ウォールナット/ハイレグ
(マットレスは別売)

アブラヤシ廃材由来の「PALM LOOP®ボード」の活用でCO2の削減を促進
アブラヤシ廃材を利用した「PALM LOOP®ボード」を積極的に採用することで、パーム油の収穫期を終え、放置された廃材が発生させるCO2などの温室効果ガスの削減に貢献するとともに、新たな木材の伐採を抑制します。

国に認められた水性塗料の採用で安全性向上

水性塗料は一般的に油性塗料と比較して、健康被害を引き起こす物質の排出を削減、室内の空気環境を快適に保つと言われます。また、建築基準法や食品衛生法などに規制される材質の安全基準をクリアした有害成分不使用の水性塗料の採用により、お子様から高齢者、ペットがいるご家庭でも、より安全です。



詳しくは
こちらから

エココンフォートベッド「TELLES」

- サイズ展開: Sシングル・Mセミダブル・Dダブル・WDワイドダブル
- カラー: 木目調:ウォールナット、ナチュラル
カラー: ホワイティグレイ、ダークパープル
受注生産カラー: 8色



アブラヤシから
つくられた
再生ボードを採用



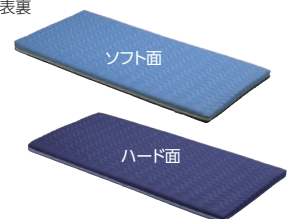
2つの寝心地が選べるリバーシブルマットレス「ツインウェーブ TW-80」

三次元網状繊維構造体「ブレスエアー®」は、反発弾性が高いため寝返りや起居動作がしやすく、圧縮回復性や圧力分散性が全身を心地よく支えます。また乾燥性に優れているため水洗いも可能です。



マットレスの端部が硬めで端座位が安定し、
立ち上がりも安心

ハード面とソフト面の表裏
リバーシブル仕様



ツインウェーブ TW-80

- サイズ: ショートサイズ/レギュラーサイズ/ロングサイズ
- 重量: ショートサイズ7.4kg/レギュラーサイズ8.0kg/ロングサイズ8.6kg



詳しくは
こちらから



動画で
見るなら

1. 詰め物に三次元網状繊維構造体「ブレスエアー®」を採用
2. ハード面とソフト面の表裏リバーシブル仕様で寝心地を選べる
3. マットレス端部において「ブレスエアー®」の繊維ループを高密度にすることで立ち上がりやすい設計
4. 水洗いが可能で乾燥性にも長けているためメンテナンスしやすい

＊ブレスエアー®は三次元網状繊維構造体を示す東洋紡エムシー株式会社の登録商標です。

情報コーナー2

健康経営への取り組みが評価され「健康経営優良法人 2025」に認定

フランスベッドホールディングス株式会社とフランスベッド株式会社は「健康経営優良法人2025」の認定を受けました。代表取締役をトップとする「健康経営推進チーム」を設置し、健康保険組合などと連携して社員の働き方改革やメンタルヘルスケアの推進による心身のトータルでの健康経営に取り組んでいます。



「健康経営優良法人認定制度」とは、特に優良な健康経営を実践している大企業や中小企業等の法人を「見える化」することで、従業員や求職者、関係企業や金融機関などから評価を受けることができる環境を整備することを目的に、2016年度に経済産業省が創設した制度です。(経済産業省HPより)

フランスベッドグループは、さらなる健康経営の推進に向け、以下の取り組みを強化してまいります。

■ 主な取り組み

- ・「心のヘルプライン」開設: 気軽に従業員誰もが相談できる仕組みを整備
- ・ストレスチェックの実施: 結果の分析・改善状況のモニタリング、外部講師による研修を定期的実施
- ・健康診断受診率100%の推進
- ・インフルエンザ予防接種の実施と費用補助
- ・ワークライフバランスの推進: フレックスタイム制度、短時間勤務制度、在宅勤務など柔軟な働き方の提供

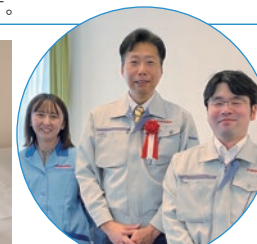
■ 今後の展望

- ・健康関連のパフォーマンス指標の開示: ストレスチェック実施時に従業員の健康状態に関する新たな調査を開始し、より詳細なデータの収集・分析を行う
- ・健康診断受診率の向上: 受診率 100%を目指し、受診促進策を強化
- ・女性特有健康課題への対応: 専門家監修のオンラインセミナーを開催

令和6年度「丹波すぐれもの大賞」[TANBA INNOVATION AWARD] 受賞

フランスベッド株式会社兵庫工場は、「MORELIY®(モアリー)」搭載スプリングマットレスで、令和6年度「丹波すぐれもの大賞-TANBA INNOVATION AWARD-」を受賞し、たんば黎明館(兵庫県丹波市)にて表彰式が執り行われました。

「丹波すぐれもの大賞 -TANBA INNOVATION AWARD-」は、兵庫県の丹波県民局主催で行われるもので、地元企業の優れた企画・技術力を広くアピールし、地域の産業を活性化するための賞です。この賞は、地域発イノベーションを推進する革新的で高い技術力による製商品の製造や、地域資源を観光・交流につなげる事業やイベントを行う企業・団体等を表彰するものです。

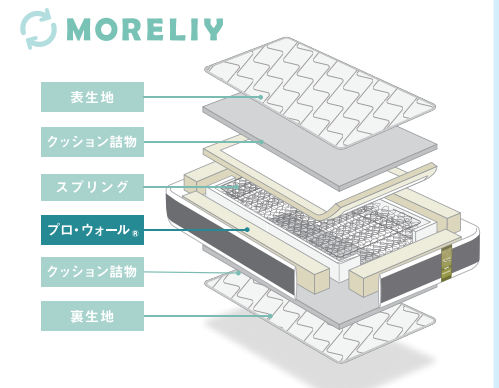


今回、「MORELIY®(モアリー)」搭載スプリングマットレスは、社会課題解決に向けた画期的な構造が評価され、プロダクト・イノベーション(製商品)部門での受賞となりました。

表彰式には、兵庫工場の蘆田工場長(写真中央)、技術品管係の前畑さん(右)、生産課の蘆田さん(左)が出席しました。

環境配慮型マットレス解体システム

- 工具なしで解体・分別しやすい構造
- 残留廃棄物がほとんどないため、環境に負荷をかけない
- 素材の分別が可能になり、廃材料の再利用を促進



社会・環境活動

当社の関連団体などを通じて、社会への貢献に努めております。

■公益財団法人 フランスベッド・ホームケア財団 <https://www.fbm-zaidan.or.jp/>

オンデマンド配信の第2段として、介護支援専門員研修「エンドオブライフケアの実践に向けて」を実施。

当財団の教育研修事業に関連した啓発活動により、介護支援専門員の質の向上を目指した研修をオンデマンドセミナーとして実施しました。忙しいケアマネージャーが自分の好きな時間に視聴できると好評を得ています。

講演テーマ：エンドオブライフケアの実践に向けて
～最期まで自分らしく生ききるのを支える～

講師：株式会社ケアーズ白十字訪問看護ステーション、暮らしの保健室室長、
認定NPOマギーズ東京センター長 秋山 正子氏(当財団評議員)

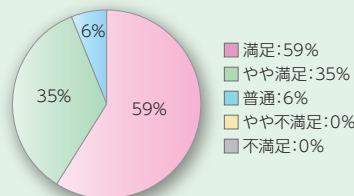
視聴申込人数合計：719人+α

全国を6ブロックに分け、順次配信《視聴時間 約70分》

3月31日現在、5ブロック(北海道、東北、関東甲信越、中部・静岡、関西・四国)が配信終了



セミナーの満足度アンケート



■ 視聴申込人数(3ブロック分)：189人+α ■ アンケート回答数：54人(28.6%)

- 「エンドオブライフ」という言葉の意味が少し理解できた。
- 高齢者との日々の関わりの中で常にエンドオブライフケアを意識し、気づきからのサポート、重症化しないよう穏やかな生活が最後まで続く支援の重要性に気づくことができた。
- 正解のわからない支援の中で、日々悩みながら仕事をしている。研修の中の事例を通して自身の日々の関わりを振り返ることができ、整理ができたように感じた。
- 最後まで心豊かで穏やかに暮らせる環境を見つける(作る)事が大切で、その生活を送る為に相談出来る人や場所を元気づけながら探し関わる事が出来る地域を作っていくことが出来た。
- 早期からの相談・関わり、日ごろから、どのように生き、どのような最後を迎えるのかを話し合っていることが大切だと思った。
- 具体的にどのような活動をしているのか、事例を通して学ぶ事が出来ました。

■一般財団法人 家具の博物館 <https://www.kaguhaku.or.jp/>

「博物館のお宝」紹介

チェスト(櫃)

衣類をはじめ様々な貴重品を収納するチェスト(櫃)は、中世以来一般家庭で使用されてきた最も大切な収納家具です。このチェストは18世紀中頃のもので、オーク材による**かまち**板張り構造となっています。表面に浅い浮彫り装飾が施されています。

***かまち**組みとは

まず枠を作り、その枠の中に鏡板と呼ばれる板をはめ込んで作られます。この枠のことを**かまち**と呼び、**かまち**と鏡板を組み合わせたことを**かまち**組みと呼びます。



国名：イギリス
寸法：間口122.5×奥行51×高さ68.5 (cm)

住所：東京都昭島市中神町1148 フランスベッド東京工場敷地内 TEL：042-500-0636
開館時間：午前10時から午後4時30分(休館日：水曜日) ※団体の場合、来館日を事前にご連絡下さい。

広告・広報活動

■ドラマや映画などで使用するベッドや福祉用具などを美術協力しています。

映画「**劇場版 ドクターX**」(2024年12月公開)に電動リクライニングマットレス「ルーパームーブ」を、また、舞台「**そのいのち**」(2024年11月9日～28日開催)には電動リクライニングベッド「グランマックス」をそれぞれ美術協力しました。

● ドクターX特別室



電動リクライニングマットレス
「ルーパームーブ」



● 舞台「そのいのち」東京、兵庫、宮城の3ヶ所で公演



電動リクライニングベッド
「グランマックス」



■フランスベッドは大阪・関西万博の運営参加(医療・介護ベッド)サプライヤーです。



大阪・関西万博「感謝の会」にて
感謝状を受領いたしました。



介護用ベッド
「マルチフィットベッド」



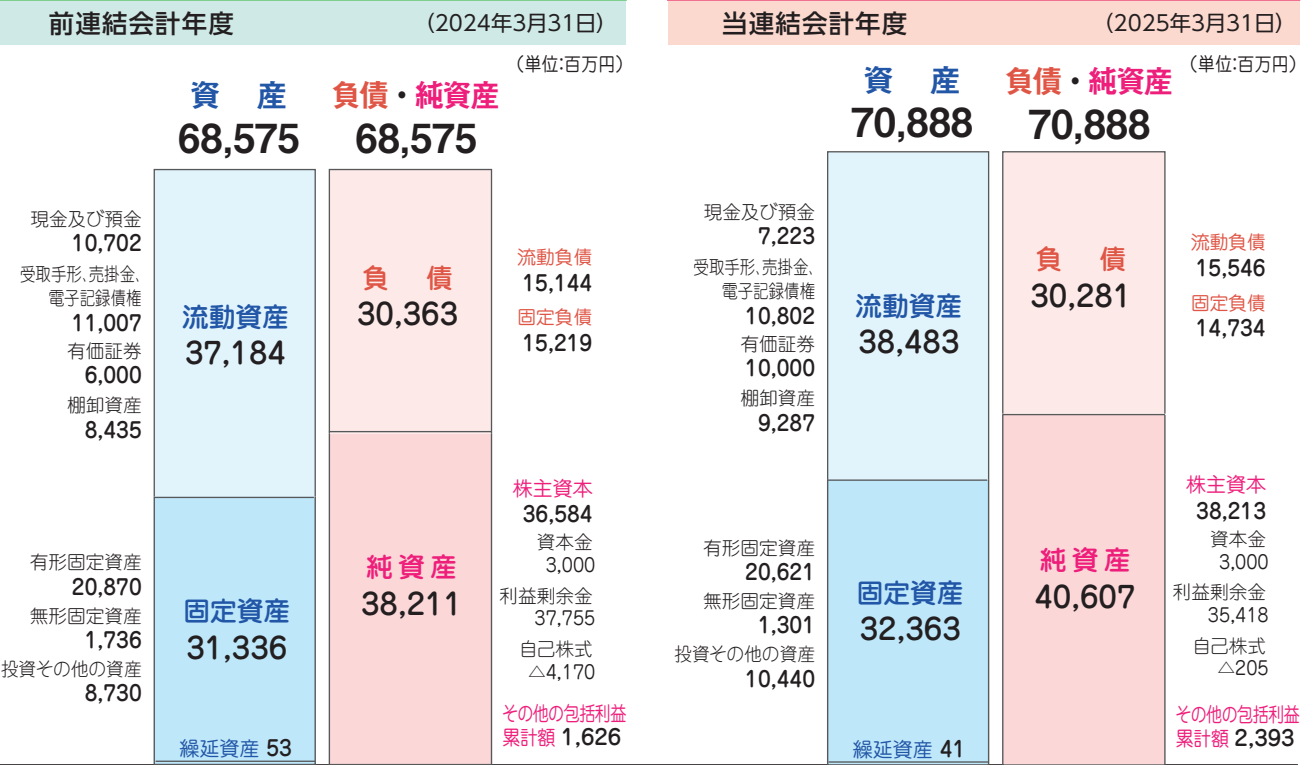
医療救護施設に「マルチフィットベッド」など30台を提供

■テレビ・ラジオCM提供番組一覧

テレビ	池上彰のニュースそうだったのか!! テレビ朝日 (EX系列全国ネット) 毎週土曜日 20:00～20:54
	所さんお届けモノです! 毎日放送 (MBS/TBS系列28局ネット) 毎週土曜日 7:30～7:59
ラジオ	オールナイトニッポン ニッポン放送 (AM1242kHz・FM93MHz) radiko(PC/スマホ) 毎週月～金曜日25:00～27:00 提供曜日：火曜日
	森本毅郎 スタンバイ! TBSラジオ (AM954kHz・FM90.5MHz) 関東1都6県・radiko(PC/スマホ) 毎週月～金曜日 6:30～8:30
	おはようパーソナリティ小縣裕介です(古川昌希です) ABCラジオ (AM1008kHz・FM93.3MHz) 関西広域圏・radiko(PC/スマホ) 毎週月曜日～金曜日 6:30～9:00

フランスベッドグループ業績のご報告

連結貸借対照表

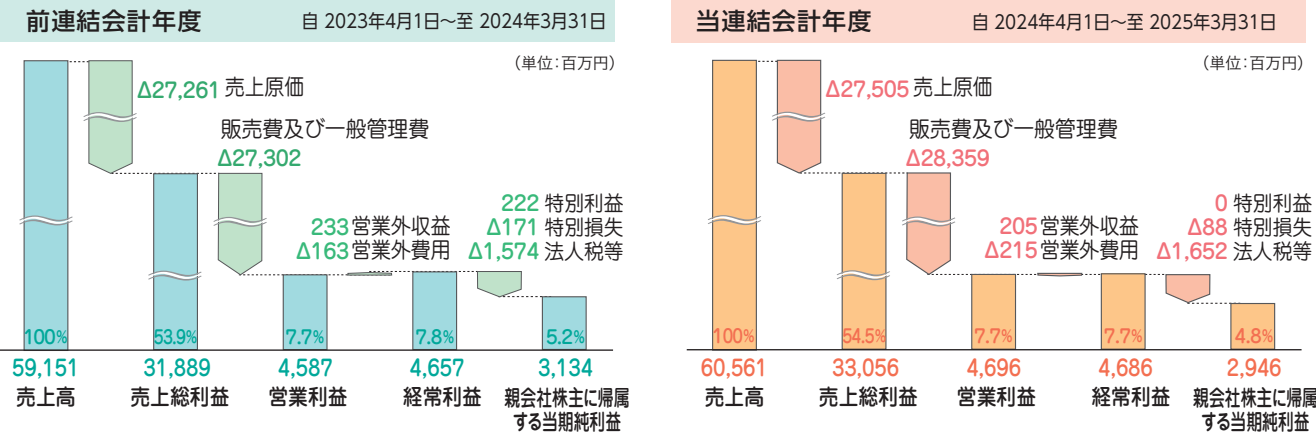


総資産のポイント 総資産は前期末と比較して、2,313百万円増加し70,888百万円となりました。流動資産は前期末と比較して1,299百万円増加し38,483百万円となりました。主な要因として、増加については有価証券4,000百万円、棚卸資産851百万円などであり、減少については現金及び預金3,479百万円、受取手形、売掛金並びに電子記録債権205百万円などです。固定資産は前期末と比較して1,026百万円増加し32,363百万円となりました。主な要因は、有形、無形固定資産の取得及び償却によるものや退職給付に係る資産の増加などによるものです。

負債のポイント 負債は、前期末と比較して82百万円減少し30,281百万円となりました。主な要因は、未払法人税等1,198百万円などの増加に対し、支払手形及び買掛金並びに電子記録債務161百万円、借入金(長期を含む)820百万円、リース債務(長期を含む)284百万円などの減少によるものです。

純資産のポイント 純資産は、前期末と比較して2,395百万円増加し40,607百万円となりました。主な要因として、増加については、親会社株主に帰属する当期純利益2,946百万円や自己株式の処分29百万円などによるものであり、減少については、剰余金の配当1,347百万円などによるものです。

連結損益計算書の概要



連結包括利益計算書

科 目	前連結会計年度 自 2023年4月1日 至 2024年3月31日	当連結会計年度 自 2024年4月1日 至 2025年3月31日
当期純利益	3,134	2,946
その他の包括利益	268	767
その他有価証券評価差額金	1	Δ12
繰延ヘッジ損益	24	Δ47
退職給付に係る調整額	242	827
包括利益	3,402	3,713
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	3,402	3,713
非支配株主に係る包括利益	—	—

連結キャッシュ・フロー計算書

科 目	前連結 会計年度	自 2023年4月1日 至 2024年3月31日	当連結 会計年度	自 2024年4月1日 至 2025年3月31日
営業活動によるキャッシュ・フロー		7,829		7,448
投資活動によるキャッシュ・フロー		Δ5,616		Δ4,929
財務活動によるキャッシュ・フロー		633		Δ2,498
現金及び現金同等物の増減額(Δは減少)		2,846		20
現金及び現金同等物の期首残高		10,355		13,202
現金及び現金同等物の期末残高		13,202		13,223

キャッシュ・フローのポイント

営業活動によるキャッシュ・フローは、7,448百万円の収入(前年同期は7,829百万円の収入)となりました。主な要因として、収入については、税金等調整前当期純利益4,599百万円、非資金項目である減価償却費5,094百万円の計上、売上債権の減少205百万円などによるものであり、支出については、棚卸資産の増加851百万円、仕入債務の減少161百万円、法人税等の支払900百万円などによるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、4,929百万円の支出(前年同期は5,616百万円の支出)となりました。主な要因は、有価証券の償還7,000百万円の収入などに対し、有価証券の取得7,500百万円、有形固定資産の取得4,736百万円の支出などによるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、2,498百万円の支出(前年同期は633百万円の収入)となりました。収入については、セール・アンド・リースバック2,661百万円であり、支出については、短期借入金530百万円、長期借入金290百万円の返済、ファナンス・リース債務の返済2,995百万円、配当金の支払額1,344百万円などによるものであります。

フランスベッドグループ業績のご報告

事業セグメント別の概況



セグメント別売上高構成比

メディカルサービス事業	40,509	百万円	前年同期比 4.2%
インテリア健康事業	19,481	百万円	前年同期比 Δ1.3%
その他	571	百万円	前年同期比 4.2%
構成比	66.8%		
構成比	32.1%		
構成比	0.9%		

セグメント別業績の推移

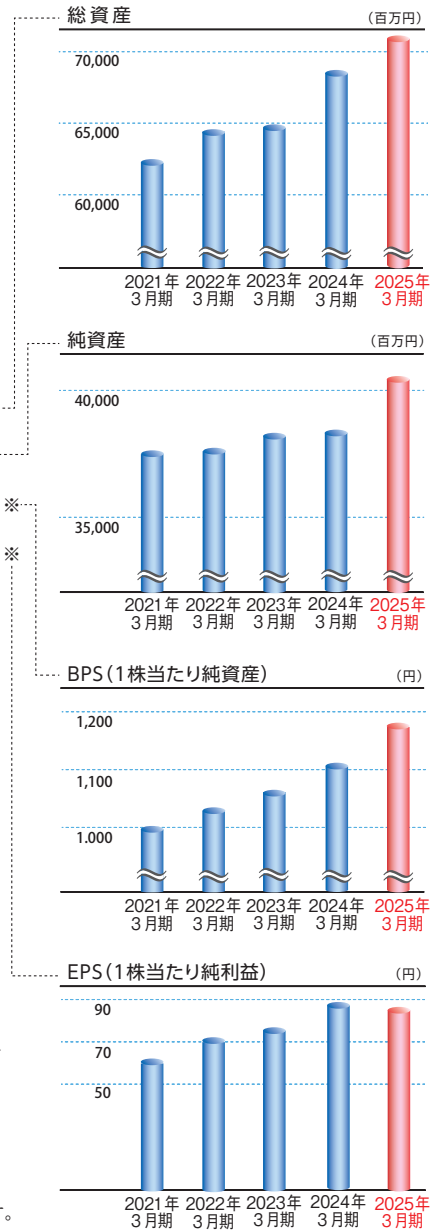
		2021年3月期 (第18期)	2022年3月期 (第19期)	2023年3月期 (第20期)	2024年3月期 (第21期)	2025年3月期 (第22期)	前期比 増減率
セグメント	メディカルサービス事業						
	売上高	32,839	34,484	38,053	38,862	40,509	4.2%
	セグメント利益	2,956	2,882	3,363	3,526	3,592	1.8%
	インテリア健康事業						
	売上高	19,186	19,419	19,949	19,740	19,481	Δ1.3%
	セグメント利益	511	1,117	1,141	1,121	1,067	Δ4.7%
その他	売上高	404	494	575	548	571	4.2%
	セグメント利益	4	3	2	3	4	22.6%
調整額	売上高	—	—	—	—	—	—
	セグメント利益(損失)	Δ20	Δ45	Δ23	6	22	241.7%
合計	売上高	52,430	54,398	58,578	59,151	60,561	2.3%
	セグメント利益	3,451	3,959	4,485	4,657	4,686	0.6%

※第19期(2022年3月期)より、セグメント利益を営業利益に基づく算定から経常利益に基づく算定に変更しております。これに伴い、上表のセグメント利益は、第18期以降は経常利益にて記載しております。

主要な経営指標等の推移

	2021年3月期 (第18期)	2022年3月期 (第19期)	2023年3月期 (第20期)	2024年3月期 (第21期)	2025年3月期 (第22期)
売上高 (百万円)	52,430	54,398	58,578	59,151	60,561
営業利益 (百万円)	3,246	3,918	4,481	4,587	4,696
経常利益 (百万円)	3,451	3,959	4,485	4,657	4,686
親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)	2,295	2,557	2,702	3,134	2,946
包括利益 (百万円)	2,140	2,262	2,197	3,402	3,713
総資産 (百万円)	62,217	64,298	64,679	68,575	70,888
純資産 (百万円)	37,412	37,540	38,124	38,211	40,607
1株当たり純資産 (円)	998.31	1,030.11	1,058.41	1,106.37	1,175.06
1株当たり純利益 (円)	59.87	69.35	74.80	87.28	85.28
自己資本比率 (%)	60.1	58.3	58.9	55.7	57.2
自己資本比率(時価ベース) (%)	58.3	49.0	58.9	64.8	63.5
自己資本利益率 (%)	6.13	6.82	7.14	8.21	7.47
株価収益率 (倍)	16.18	12.47	14.14	14.75	15.29
営業活動によるC/F (百万円)	10,408	6,011	8,928	7,829	7,448
投資活動によるC/F (百万円)	Δ6,995	Δ7,778	Δ6,691	Δ5,616	Δ4,929
財務活動によるC/F (百万円)	Δ1,918	316	Δ2,659	633	Δ2,498
現金及び現金同等物(期末残高)(百万円)	12,202	10,778	10,355	13,202	13,223
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	1.1	2.5	1.6	1.6	1.6
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	159.6	79.9	100.0	95.2	83.1

注) 売上高には消費税等は含まれておりません。
注) キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。
注) 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち、利子を支払っているすべての負債を対象としております。



インフォメーション

■第22期定時株主総会決議ご通知

第22期定時株主総会において、下記のとおり報告並びに決議されましたので、ご通知申し上げます。

記

報告事項 1. 第22期(2024年4月1日から2025年3月31日まで)事業報告、連結計算書類並びに会計監査人及び監査等委員会の連結計算書類監査結果報告の件
 本件は、上記事業報告の内容、連結計算書類の内容及びその監査結果を報告いたしました。

2. 第22期(2024年4月1日から2025年3月31日まで)計算書類報告の件
本件は、上記計算書類の内容を報告いたしました。

決議事項

第1号議案 剰余金の処分の件

本件は、原案どおり承認可決され、当期の期末配当は1株につき普通配当23円と決定いたしました。

第2号議案 監査等委員でない取締役4名選任の件
本件は、原案どおり、池田茂氏、池田一実氏、桑田龍弘氏、長田明彦氏が再選され、それぞれ就任いたしました。

第3号議案 監査等委員である取締役2名選任の件
本件は、原案どおり、山下視希夫氏、大塚則子氏が再選され、それぞれ就任いたしました。

以上

■株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月(議決権の基準日 毎年3月31日)
配当金の基準日	期末毎年3月31日 中間毎年9月30日
公告方法	電子公告により行います。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
証券コード	7840
上場証券取引所	東京証券取引所プライム市場
1単元の株式数	100株

■ 株式事務とその窓口

- 支払期間経過後の配当金に関するご照会
- 郵送物等の発送と返戻に関するご照会
- 特別口座に関するお問い合わせ
- その他株式事務に関する一般的なお問い合わせ

お手続き、ご照会につきましては、下記の株主名簿管理人にお問い合わせ下さい。

お問合せ先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒183-0044 東京都府中市日鋼町 1-1 TEL.0120-232-711 (通話料無料)
手続き書類の 請求方法	インターネットによるダウンロード https://www.tr.mufg.jp/daikou/

※上記以外の手続きやご照会等は、口座を開設されている証券会社等にお問合せ下さい。

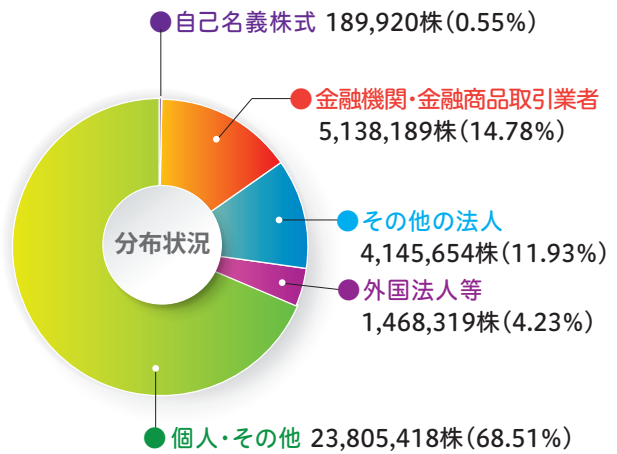
■ 会社概要

社名	フランスベッドホールディングス株式会社 (URL https://francebed-hd.co.jp)		
本社	〒163-1105 東京都新宿区西新宿6-22-1 新宿スクエアタワー5F		
設立	2004年3月30日		
資本金	30億円		
正社員数	58名(連結:1,812名)		2025年3月31日現在

■ 株式の状況

発行可能株式総数	170,000,000株
発行済株式総数	34,747,500株
株主総数	42,686名

所有者別株式分布状況



1. このアンケートは個人が特定できないように統計処理を行い、経営や事業活動、およびIR活動等に反映させていくことを目的としております。
2. 当社は、あらかじめ明示した利用目的の範囲内で収集した個人情報を取扱います。それ以外の目的で第三者に開示・提供することはありません。
3. アンケートは株主優待サイトからもご回答できます。

キリトリ

郵便はがき

料金受取人払郵便

新宿局承認

6808

差出有効期間
2025年9月
30日まで
(切手不要)

160-8790
822

(受取人)
東京都新宿区西新宿6-22-1
新宿スクエアタワー5階

**フランスベッド
ホールディングス株式会社
アンケート係 行**



フリガナ

ご氏名

			-				
--	--	--	---	--	--	--	--

都・道・府・県

ご住所

お電話番号

()

年齡

☐ 20歳未満 ☐ 20～30歳代 ☐ 40歳代 ☐ 50歳代 ☐ 60歳代 ☐ 70歳以上

職業

☐ 会社員 ☐ 経営者・役員 ☐ 目営業 ☐ 専門職(医師・弁護士等)

呆有

☐ 1~100株 ☐ 101~200株 ☐ 201~1,000株 ☐ 1,001株以上

株主アンケートのお願い

当社では、株主の皆様からのご意見を誠実に受けとめ、今後の経営や商品開発、IR活動の参考にさせていただきたいと考えております。より多くの貴重なご意見をお待ちしております。

ご注意

アンケートの締切りは、2025年8月31日(当日消印)までとさせていただきます。
アンケートは株主優待サイトからもご回答できます。

キリトリ

1 当社株の購入材料は何でしたか？（複数回答可）

- ☐ 企業イメージ ☐ トップの経営戦略 ☐ 業績・成長性
☐ 財務・安定性 ☐ 商品・サービス ☐ 配当利回り
☐ 株主優待 その他()

2 当社に関する情報の入手手段は何ですか？（複数回答可）

- ☐ 四季報・会社情報 ☐ グッドモーニング通信 ☐ 新聞・雑誌 ☐ 証券会社
☐ インターネット(当社HP) ☐ 友人・知人 その他()

3 当社からの情報提供で希望される項目をお選びください。(複数回答可)

- ☐グッドモーニング通信の充実 ☐ホームページの充実 ☐株主総会の充実
☐株主懇談会の実施 ☐会社説明会の充実 ☐刊行物の充実
☐IR情報のメール配信 その他()

4 グッドモーニング通信に興味を持たれた内容をお選びください。(複数回答可)

- ☐ 社長インタビュー ☐ グループ戦略 ☐ 新商品(情報コーナー)
☐ 社会・環境活動 ☐ 広告・広報活動 ☐ 業績の報告
☐ セグメント別概況 ☐ 株式状況 ☐ 特別価格キャンペーン

5 フランスベッド(株)のテレビCMを入れた方が良いと思うテレビ番組名(地上波・BS)を教えてください。(複数回答可) テレビCM出稿の参考にさせていただきます。

当社または本誌へのご意見・ご感想などがございましたら、お願い致します。

本ハガキでは株主優待のお申し込みは出来ません。

ご協力ありがとうございました。尚、本アンケートを当社のディスクロージャーの充実以外の目的には利用しない旨、お約束いたします。

配当金について

第22期の期末配当につきましては、2024年5月15日にお知らせしました1株当たり22円から1円増配し、1株当たり23円とさせていただきます。次期につきましては、1株当たり中間配当金17円、期末配当金24円の1株当たり年間配当金41円とさせていただく予定であります。

	1株当たり配当金			配当金 総額	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第2四半期末	期 末	年 間			
	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
第21期	17.00	22.00	39.00	1,372	44.6	3.6
第22期	17.00	23.00	40.00	1,382	46.9	3.5
第23期 (予想)	17.00	24.00	41.00		46.4	

配当金のお支払いについて

1. 銀行預金口座等の口座振込をご指定の株主様には、「期末配当金計算書」及び「配当金振込先ご確認のご案内」を同封いたしましたので、ご査収くださいますようお願い申し上げます。
2. 銀行預金口座等の口座振込をご指定されていない株主様は、同封の「期末配当金領収証」により、お近くのゆうちょ銀行又は郵便局の貯金窓口でお受取りください。
お受取りの際は、「期末配当金領収証」のご注意及び記事欄をご高覧の上、ゆうちょ銀行又は郵便局における払渡しの期間（2025年6月25日から2025年7月31日まで）内にお受取りください。
配当金の口座振込をご指定の株主様と同様に、「期末配当金領収証」により配当金をお受取りになられる株主様宛にも「期末配当金計算書」を同封いたしております。

フランスベッドホールディングス株式会社

(証券コード:7840)

〒163-1105 東京都新宿区西新宿6-22-1 新宿スクエアタワー5F

お問い合わせ：フリーダイヤル



0120-811-952

午前 9 時～午後 5 時 45 分(土・日・祝日を除く)

<https://francebed-hd.co.jp/>

